

若手職員 の声

入館1～3年目の
職員16名に聞きました!



新館書庫B8階 光庭にて

やりがいを感じたとき

毎月、当館の刊行物を関係機関に送付しています。送付先が国内外の多様な機関にわたるのを見るたび、当館の立ち位置を意識し、身が引き締まる思いがします。

／総務部・24歳女性(入館2年目)

難しい内容の調査を担当したとき、依頼者から調査回答について直接感謝のお電話をいただいたときやりがいを感じました。

／調査及び立法考査局・30歳男性(入館3年目)

目録作りを通して様々な分野の本に触れることができるので、自身の知見が広がっていくのを実感することができ、日々やりがいを感じています。

／収集書誌部・24歳女性(入館1年目)

書架に置いた本の地に、私が押した蔵書印がズラリと並んでいるのを見たとき。膨大な蔵書も地道に人の手で作っていることを実感した。

／収集書誌部・22歳男性(入館1年目)

利用者の方から調べものに関する問合せを受けた際、「ありがとう」と感謝の言葉をいただいた時に図書館員のレファレンス業務のやりがいを感じます。

／利用者サービス部・29歳男性(入館3年目)

担当となった憲政資料の旧蔵者の方にお会いすることがあり、その資料に対する想い入れの深さに触れ、自らの仕事が人の役に立っていると感じたとき。

／利用者サービス部・27歳男性(入館3年目)

自分の携わったシステムや展示やイベントについて、館内外から様々な反応が得られたとき。

／電子情報部・25歳男性(入館2年目)

昔好きだったけれど題名を忘れてしまった本を探して国際子ども図書館に来てくださった方に、探している本をご案内できたとき。

／国際子ども図書館・25歳女性(入館1年目)

国立国会図書館職員を志望する方へ

異動で様々な部署に配属されるので、本に全く触れない仕事も一度は経験すると思われます。また、図書館である以前に国の機関であるということを理解しておくのと良いかと思えます。

／総務部・28歳男性(入館2年目)

当館で様々な人に出会えました。珍しい研究、趣味へのこだわり、波乱万丈な人生。そして、平凡な自分。当館は、どんな人でも経験を生かして輝ける職場です。

／利用者サービス部・23歳女性(入館2年目)

※国立国会図書館ホームページ「採用情報」では、職員採用試験合格者(採用予定者)のアンケート・合格体験記として、合格者の志望動機や試験対策を紹介しています。

入館して驚いたこと

「静かに本に向き合う仕事」というイメージがありましたが、いずれの業務でも館内外の関係者との連携協力が不可欠で、活発に意見や情報のやり取りが行われています。

／総務部・24歳女性(入館2年目)

職場の方の引き出しの多さに驚きました。語学が堪能な方、いろいろな分野の知識をもっている方に囲まれ、刺激にあふれた職場です。

／調査及び立法考査局・24歳女性(入館3年目)

部署によっては、お子さんのいる職員に配慮し、歓迎会等をお昼に行うなど、みんなが働きやすい環境づくりに励んでいるところ。

／調査及び立法考査局・25歳女性(入館3年目)

入館前は、上司から怒られることもあるかと覚悟していたが、そのようなことはなく、分からないことがあると、なんでも丁寧に教えてもらえること。

／利用者サービス部・24歳女性(入館3年目)

上司の適度な監督のもと、自由に自分で考えて仕事ができること。意見なども年次に関係なく出せること。

／関西館・25歳女性(入館3年目)

おとなしい人が多いと思っていたが、全くそんなことはなかったこと。システムの役割の比重が思った以上に大きかったこと。

／関西館・27歳男性(入館3年目)

今後の目標

現在所属する総務部門の上司・先輩職員は、国会・図書館・行政・司法の幅広い見識を持ち、業務経験が豊富な方ばかり。私の憧れであり、目標です。

／総務部・24歳女性(入館2年目)

今後30年の間に当館の在り方は大きく変わる可能性があります。100周年を迎えたとき、経験を大いに語れるよう、中心的役割を果たしたいものです。

／総務部・28歳男性(入館2年目)

入館してからずっと優しい先輩方に囲まれているため、自分も後輩が出来たときは、色々と教えてあげられる、頼りやすい先輩になりたいと思っています。

／調査及び立法考査局・25歳女性(入館3年目)

勉強中のドイツ語を生かして、海外の図書館との連携体制の充実に関わることができたらと考えています。

／収集書誌部・24歳女性(入館1年目)

業務を通して特定の主題について専門知識を涵養し、その主題に関する研究者やビジネスマンの高度なレファレンスに対応できる図書館員になりたい。

／利用者サービス部・27歳男性(入館3年目)

固い情報を柔らかくして伝えることができる職員になりたい。

／関西館・27歳男性(入館3年目)

一般的な図書館のイメージではなく、情報や知識の基盤構築に携わってみたい方は是非当館と一緒に働きましょう!

／電子情報部・25歳男性(入館2年目)

面白そう、の気持ちをいつも大事にしてください。

／関西館・27歳男性(入館3年目)

当館の業務は多様で、部署によって求められる能力や知識も様々です。自身の専門性を大事にしつつ、様々なことに関心を持てる方にはおすすめです。

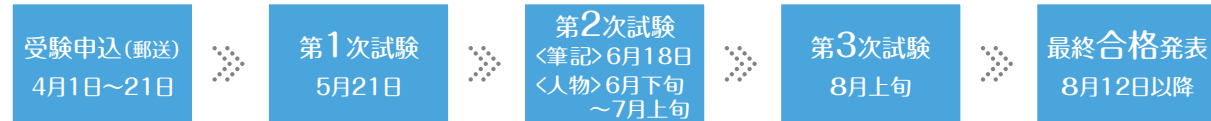
／関西館・25歳女性(入館3年目)

採用情報

国立国会図書館職員になるには

国立国会図書館の職員は、独自の採用試験により採用しています。最終合格者は即採用予定者となり、官庁訪問にあたるものではありません。また、受験にあたって、司書資格は必要ありません。

★採用スケジュール(平成28年度)



★試験方法(平成28年度)

※専門試験科目は、受験申込み時に以下から1科目を選択

法学(憲法、民法、行政法、国際法から受験時に2科目選択)、政治学、経済学、社会学、文学、史学(日本史、東洋史、西洋史から受験時に1科目選択)、図書館情報学、物理学、化学、数学、工学・情報工学(工学全般、情報工学から受験時に1科目選択)、生物学

	総合職試験	一般職試験(大卒程度)	時間
第1次試験	教養試験(多肢選択式・共通)		120分
第2次試験	英語試験(記述式・共通)		60分
	専門試験(記述式)※		90分
	小論文試験		30分
第3次試験	人物試験(個別面接)		60分
	人物試験(個別面接)		
第3次試験	人物試験(集団討論)		

★採用実績

※一般職試験(大卒程度)の採用者には、総合職試験特例申込者を含む。
※()内は女性の数。

		H24	H25	H26	H27
総合職試験	申込者数	755 (374)	608 (289)	577 (262)	494 (226)
	採用者数	4(1)	3(2)	4(1)	4(0)
一般職試験(大卒程度)	申込者数	1,070 (585)	866 (520)	717 (419)	741 (437)
	採用者数	13(8)	12(4)	12(6)	17(8)

◎国立国会図書館ホームページ「採用情報」

専門試験等の過去問、大学・予備校等及び館内での業務説明会の開催日程等の採用情報を随時掲載しています。平成29年度職員採用試験については、平成29年2月頃掲載予定です。URL: <http://www.ndl.go.jp/jp/employ/index.html>

採用後の処遇

身分

国会職員(特別職国家公務員)
※勤務条件等は一般職の国家公務員とほぼ同様です。

給与

給料は一般職の国家公務員の給料に準じた額となります。給料の他には6月期、12月期に期末・勤勉手当が支給されます。また、通勤手当、扶養手当、住居手当、超過勤務手当等が支給されます。

勤務時間

本則は午前9時から午後5時45分まで(休憩60分を含む)
また、ワーク・ライフ・バランスに配慮して、育児短時間勤務、保育時間、育児時間、早出遅出勤務、休憩時間変更措置、フレックスタイム制等の制度を導入しています。

勤務地

(東京) 国立国会図書館東京本館(東京都千代田区永田町)
国立国会図書館国際子ども図書館(東京都台東区上野公園)
(京都) 国立国会図書館関西館(京都府相楽郡精華町)
※官署間の異動、東京と京都間の転勤があります

寮・宿舎

東京勤務者のために、東京都渋谷区に代々木上原寮(独身者用)があり、京都勤務者のために京都府相楽郡精華町に京都宿舎があります。

研修制度

国立国会図書館では勤務年数・職級に応じて全職員が受講する階層別研修や職務上の必要に応じて受講するテーマ別研修など様々な研修を実施し、職員のスキルアップをサポートしています。また、外部の機関が実施する研修にも参加することができます。

階層別研修

- * 新規採用職員研修(入館後5日間程度)
- * 職員基礎研修(入館2年目・3年目職員対象)
- * 3級研修(係長級昇任職員対象)
- * 5級研修(課長補佐級昇任職員対象)
- * 新任管理職研修
- * 管理職研修(第II期)(管理職昇任3年目職員対象)

テーマ別研修

- * 語学研修
- * IT研修
- * メンタルヘルス研修
- * 調査業務研修など、各局局で行われる研修 など

国立国会図書館の 外で行う研修

人事院、総務省、国立情報学研究所などが主催する研修に参加